

開講年度・学期	2017年度・通年	授業形態	演習
科目名	専門演習（刑事政策）	科目ナンバー	JASEM3303
英語表記	Seminar on Criminology	担当教員	恒光 徹
単位数	4		
科目の主題			
「人道的」で「科学的」な刑事司法制度の探求			
授業の到達目標			
日常の犯罪報道や刑事裁判報道などを批判的に理解するのみならず、現代社会と犯罪・犯罪者・刑事裁判・刑罰を批判的に検討する力と、検討結果を文書にまとめ、または口頭報告する力を身につける。			
授業内容・授業計画			
「刑務所の歴史」、をテーマとする。2つの柱からなる。			
第1の柱は、テーマに沿って文献を精読し、議論する。この問題を歴史的に様々な観点から考えていく。近代の刑罰制度の成立の中での刑務所の位置付の変遷、わが国の刑務所の歴史、現代における刑務所の役割と現状などを初歩から考える。様々な文献を読んで、議論していきたい。			
第2の柱は、刑事司法関連施設の見学を行ない、刑事司法の動態の理解に役立てることである。裁判所・少年院・刑務所・児童自立支援施設・更生保護施設などに行く予定である。			
また、刑事裁判傍聴をし、レポートにして提出してもらい、まとめて一冊の報告集にする。			
事前・事後学習の内容			
指定文献を報告者以外にも全員、事前・事後に批判的に読む。			
評価方法			
出席状況と議論へ積極的に参加したかにより評価する。			
受講生へのコメント			
積極的な参加を希望する。			
教材			
テーマに沿った教材を適時指定する。			
その他			
履修可能最低年次			
3年次生以上			